

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)
定価 1部 110円(税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

菅義偉総理のもと新内閣誕生

目指す社会像は「自助・共助・公助、そして絆！」

縦割り行政・既得権益・悪しき前例主義を打ち破り、
国民目線の改革を推進！

衆議院議員 自由民主党埼玉県第十五選挙区支部長

りょうせい
田中 良生さん



自由民主党埼玉県第十五選挙区支部長の田中良生さんは、衆議院財務金融委員長・内閣府副大臣・金融庁担当副大臣・国土交通副大臣・党経済産業部会長・党副幹事長・経済産業大臣政務官など、政府・党の要職を歴任しました。

「信頼と絆」をモットーに、国家国民のため、国政にまい進する田中良生さんを集めます。



無派閥議員グループの中心として、菅義偉総裁を強力に後押しする



菅義偉官房長官(当時)と日本再興戦略について意見を交わす。今後も菅総理を支え全力を尽くす

“田中良生さんの決意”

私ども自民党は、安倍政権の約8年、経済の再生を最優先課題に、外交・安全保障体制の再構築や全世代型社会保障制度の実現に取り組んできました。行き過ぎた円高と長引くデフレで苦境にあえいできた日本経済を、アベノミクスにより改善してきました。外交・安全保障分野では、特定秘密保護法・平和安全法制・テロ等準備罪処罰法などといった、これまでの政権が先送りしてきた重要な課題にも果敢に取り組み、日米同盟の強化、法の支配に基づく「自由で開かれたインド太平洋」など、外交・安全保障体制の再構築を図ってきました。また、少子高齢化社会への対応として、若い人たちが将来安心できる、そんな全世代型社会保障制度の構築にも取り組んできました。

そして今、バトンは安倍政権から、菅政権へと引き継がれました。

菅内閣は、役所の縦割り・既得権益・悪しき前例主義を打ち破り『国民のための働く内閣』として規制改革を推進します。例えば災害対策では、行政の縦割りによって国土交通省の所管外に置かれた水力発電や農業用の約900のダムが洪水対策に使用されていませんでした。これを政治主導で改め、全国で新たにハッ場ダム約50個分の水量を事前放流することによって、大雨時には下流の水位を下げるのが可能となりました。このように縦割り行政の弊害を改善していきます。

そして、まずは新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、携帯電話料金の値下げ、不妊治療の保険適用支援、マイナンバーカードの健康保険証一体化の活用、行政のデジタル化と自治体システムの統一標準化などによる利便性向上、オンライン診療の恒久化、子供たちの教育のためのGIGAスクールの推進など、国民生活に資する具体的施策を着実に実施してまいります。

2050年までに国内の温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラル、脱炭素化社会の実現を目指し、経済と環境の好循環をつくらせていきます。

目指す社会像は「自助・共助・公助、そして絆！」。

政府はセーフティネットで国民を守り、世界から信頼される国づくりを目指す決意です。

わが国は今、新型コロナウイルス感染症の拡大と戦後最大の経済の落ち込みという、まさに国難といえる状況に直面しています。

雇用の維持や事業継続など、日本経済を守り抜くとともに感染対策の長期化にも備えていかなくてはなりません。

これまでも現金10万円の特別定額給付金を柱に、雇用調整助成金や持続化給付金、事業者に対する無利子・無担保融資の拡充や家賃支援給付金などを実施してきました。今後は感染状況に配慮しながら、感染予防対策の実施を前提とした「Go To キャンペーン」を柔軟に活用することで、観光・飲食・イベント・商店街など新型コロナにより大きなダメージを受けた方々に対する支援を実施してまいります。

事業規模GDP4割に上る緊急政策パッケージにより、雇用と事業、国民生活を守り抜き、来年前半までに全ての国民の皆さまに行き渡る分のワクチンの確保、無料接種の開始を目指し、感染の抑制と経済活動の両立を図っていきます。

この危機を乗り越え、国民一人一人が安心して生活できる環境を一日も早く取り戻せるよう、また、ポストコロナ社会の構築に向けて、私も全力で取り組む所存です。

未だ、厳しい状況が続きますが、“新しい生活様式”をもって“新たな日常”もつくり上げていかなくてはなりません。

何卒、国民の皆さまのご理解・ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

衆議院議員 田中 良生

国政活動報告 平成25年～令和2年 日本経済再興・安全保障の為、日本全国駆け回る！

安心安全に尽力



国交副大臣時、災害時に住民や関係地方公共団体などに対し迅速な支援や適切な情報提供などを行うため対策を講じる

災害に備える



国交副大臣時、笹目橋上流堤防整備を強力に推進し、昨年完成に至る。台風19号による堤防越流を未然に防ぐ

国を守る決意



国交副大臣として海上保安学校の卒業式に出席。卒業生に心より敬意と感謝を表す

高齢者の活躍



内閣府副大臣としてテレビ番組に2時間出演。高齢社会対策大綱の「エイジレス社会」のビジョンについて議論

女性活躍



内閣府副大臣(女性活躍・男女共同参画担当)として、女性議員増やセクハラ対策といった、女性活躍推進に取り組む

政府を代表して日本銀行に意見



内閣府副大臣(金融担当)として、日本銀行の金融政策決定会合に出席。経済情勢・金融政策について政府の意見を述べる

財務金融委員長として



財務金融委員長として、法案の質疑・採決など議事進行を円滑に進め、重要法案の成立に努める

規制改革



党経済産業部会長として「電気事業法改正案」について、衆院本会議にて安倍晋三総理(当時)に質疑。「電力自由化」に尽力

ホームドアの設置



蕨駅での事故を受け、国交副大臣としてJRに要請し京浜東北線駅にホームドアを設置。浦和レズの浦和美園駅にも



田中良生
公式HP



tanaka-ryosei.com

Facebook

「田中 良生」



Twitter

「@Tanaka_Ryosei」



YouTube

「田中良生
チャンネル」



公式 Blog

「凛とした国へ」



略歴

昭和 61. 3 立教大学 卒業
平成 17. 9 衆議院総選挙初当選(現在 4 期目)
平成 25.10 経済産業大臣政務官
平成 26. 9 党 副幹事長
平成 27.10 党 経済産業部会長
平成 28. 8 国土交通副大臣
平成 29. 1 内閣府副大臣
平成 30.10 内閣府副大臣・金融庁担当副大臣
令和 元.10 衆議院財務金融委員会委員長
令和 2. 1 党 埼玉県連副会長

略歴

< 国会事務所 > 〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 521 号室 Tel 03-3508-7058 FAX 048-444-7401

< 選挙区事務所 > 〒336-0018 埼玉県さいたま市南区南本町 1-14-5 Tel 048-844-3131 FAX 048-844-3140

< 後援会事務所 > 〒335-0004 埼玉県蕨市中央 6-3-3 Tel 048-444-7400 FAX 048-444-7401

HP : <http://www.tanaka-ryosei.com/> Blog : blog.tanaka-ryosei.com Facebook : 田中良生 Twitter : @Tanaka_Ryosei